

十勝発！宇宙×食レシピコンテスト「Next Orbit Tokachi」開催要項

2026 募集テーマ：

「宇宙で、十勝(地球)を思い出しながら食べたい軽食」

1. 目的

本コンテストは、大樹町を中心とした宇宙産業(北海道スペースポート:HOSPO)と十勝の基幹産業である「食」を融合させ、次世代を担う若者の自由な発想で「十勝産食材を用いた宇宙軽食」のアイデアを募集するものです。日本航空(JAL)、HOSPO、コープさっぽろ等の産官学が連携し、文系・理系を問わず誰もが「食」を入りに宇宙を身近に感じるきっかけを創出します。宇宙を特別なものではなく十勝の日常の一部として捉え直し、地域産業に新たな循環を生み出すとともに、将来的な地域貢献とグローバルな人材育成を目指します。

2. 組織体制

- 主催：十勝発！宇宙×食レシピコンテスト「Next Orbit Tokachi」実行委員会(事務局：帯広大谷高等学校 生徒会×ボランティア部 / インターアクトクラブ)
- 特別協力：日本航空株式会社(JAL)、SPACE COTAN株式会社(HOSPO)、生活協同組合コープさっぽろ
- 協力：株式会社日本旅行、帯広大谷短期大学、帯広調理専門学校
- 後援：帯広北ロータリークラブ、国際ソロプチミスト帯広みどり
- 補助金利用：帯広市役所、十勝総合振興局(予定)

3. 注意事項

- 応募レシピの著作権は応募者に帰属するが、入賞レシピの公表、展示、および将来的な商品化に向けた優先検討権は実行委員会に帰属するものとする。

4. 【事務局・お問い合わせ】

宇宙×食コンテスト実行委員会

代表：小柴 Mail: 252028@obihiro-ohtani.ed.jp

5. 実行委員会からのメッセージ

本事業は、次世代の宇宙食開発を通じた十勝のブランディング事業です。日本旅行主催のSB'25北海道ブロック大会での探究から始まり、北海道代表としてSB'26 MARUNOUCHIに出場した帯広大谷高校の1年生4名が中心となって運営しています。「食」という身近なものから、十勝の未来である「宇宙」を感じてほしい。そんな願いを込めたプロジェクトです。皆さんの挑戦をお待ちしています！

6. 本企画の知的財産および著作権について

本実施要項および付随するプロジェクト構想は、2025年12月24日の「第6回 SB Student Ambassador 全国大会」北海道代表選出を起点とし、本校生徒会・ボランティア部(インターアクトクラブ)が主催者として独自に立案・構築したものである。

各企業・関係団体との提携スキームおよび実施フローの著作権は本校生徒会に帰属し、無断での転用、類似企画の流用を固く禁ずる。なお、内容は関係各所との協議に基づき、本校の主導により随時改定・更新されている。

【活動の軌跡(メディア掲載・動画)】

十勝毎日新聞 取材記

<https://kachimai.jp/article/index.php?no=2026021600631>

(※SB'25北海道大会からSB'26丸の内出場までの歩みが掲載されています)

プロジェクト紹介動画: <https://www.youtube.com/watch?v=dz7wZwJz8j8&t=76s>

(※生徒たち自らが語る、宇宙食開発への想いとビジョンをご覧ください)

十勝毎日新聞 取材記事 プロジェクト紹介動画

